

# 委員会行政視察報告書

平成 26 年 11 月 19 日提出

井原市議会議長 宮地俊則 様

報告者 森下金三  
議会運営委員会

|                                                                                              |                                                                                                                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 期 間                                                                                          | 平成 26 年 11 月 5 日 (水) ～平成 26 年 11 月 6 日 (木)                                                                                          |
| 出張先及び<br>担当職員<br>職名・氏名                                                                       | <p>11月5日(水)</p> <p>静岡県掛川市議会 竹嶋善彦議会運営委員会委員長<br/>議会事務局 山本主幹 岡本書記</p> <p>11月6日(木)</p> <p>三重県伊賀市議会 田山宏弥議長<br/>議会事務局 森本一生局長 川口敏幸議事課長</p> |
| 出張者氏名                                                                                        | <p>森下金三、西田久志、坊野公治、實戸利昭、三輪順治<br/>宮地俊則、上野安是</p> <p>随行：議会事務局長三宅道雄</p>                                                                  |
| 調査項目                                                                                         | <p>議会基本条例に基づく政策討論会の実施について</p>                                                                                                       |
| 平成 26 年 11 月 5 日掛川市議会を視察                                                                     |                                                                                                                                     |
| 掛川市議会基本条例第 11 条政策討論会により政策討論会実施要綱に基づいて開催している。                                                 |                                                                                                                                     |
| 構成は議員全員である。                                                                                  |                                                                                                                                     |
| 25 年度の政策討論会のテーマは 1、水道事業の現状と課題について 2、中東遠総合医療センターを核とした地域医療の充実についての 2 件を取り上げて実施され平成 26 年 4 月に取り |                                                                                                                                     |
| まとめて政策提言として議長から市長と病院企業長に要望書を手渡した。                                                            |                                                                                                                                     |
| 又、市民に開かれた議会を目指して議会報告会を開催している。掛川市議会は、テーマ・内                                                    |                                                                                                                                     |
| 容をあらかじめ決めて、意見交換している。課題はどこの議会でも会を重ねるごとに参加が                                                    |                                                                                                                                     |
| 減少している。                                                                                      |                                                                                                                                     |
| もう少し踏み込んで議員の生の声が聞きたかったが、事務局のみの説明であったのでその点                                                    |                                                                                                                                     |



1. 報告書は、視察・研修終了後 2 週間以内に提出してください。
2. スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

が、心残りであった。

平成 26 年 11 月 6 日伊賀市議会視察

政策討論会については伊賀市議会政策討論会設置要綱に基づいて行っている。

討論会は、議員全員を持って構成している。

討論会は、議員の意見の場であるため会議録は作成していない。

資料等の提出がある場合は提出議員が準備する。

説明は議員の方ではなく事務局の説明である為、議員の考え等が聞けなかった。

※ 今後の議会運営委員会の視察について

視察については、視察先の説明者の応対を予め確認して、出来れば議員に出席して頂いて

意見交換ができる場を設ける様に検討していきたい。

# 委員会行政視察報告書

平成26年11月20日提出

井原市議会議長 宮地俊則 様

報告者

議会運営委員会

西田久志

[illegible]

1. 報告書は、視察・研修終了後2週間以内に提出してください。
2. スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

## 平成26年度井原市議会 議会運営委員会行政視察

1 1月5日から6日にかけて「議会基本条例に基づく政策討論会の実施について」掛川市議会、伊賀市議会の行政視察を行った。

まず、掛川市議会では、議会報告会において意見の聴取、または自由討議による市民意見の聴取が行われ、結果報告として議会における議案審議の経過と結果についての報告が行われている。

その後、幹事会を行い政策討論会に至っている。政策討論会の役割として政策課題に係る問題分析及び政策立案を議会報告会で出された市民意見等を参考にして議員間で行っている。政策討論会においてとりまとめられた意見は、常任委員会や特別委員会における政策立案、執行機関への政策提言、その他議会における政策形成への繁栄を目的とされている。また政策議会として前年度決算における反省点や市民集会での市民要望等を踏まえ、中長期的な課題について討論し、次年度の施策等へ反映させている。

井原市議会では今、3常任委員会で所管事務調査を継続

審議とし、年度末で執行部に政策提言・要望または条例の立案を行おうとしている。掛川市議会の様に議会報告会で市民の皆さんと意見交換を行い、議会で政策討論会を行うのは有意義であろうと思う。

伊賀市議会では、政策討論会の目的は全議員が一堂に会し、二元代表制の一翼を担う市議会としての責任と意欲を高め、各議員が建前ではなく本音の思いを、徹底的に意見交換を行うとしています。

議会報告会は23年度から予め地区（住民自治協議会）から意見交換のテーマをもらっている。また出前講座は市民からのリクエストにこたえて、商工会、建設業組合などで行っている。

掛川、伊賀両市議会とも議会報告会から市民の声にこたえその内容で政策討論会を行っている。井原市議会も全員協議会の内容を発展させ、全員参加のもと政策討論会としその議題を前進させ執行部への提言、要望、条例等に結びつけることも一つの方法と思う。

# 委員会行政視察報告書

平成 26 年 11 月 19 日提出

井原市議会議長 宮地俊則 様

報告者

議会運営委員会 坊野 公治

|                                                                                                        |                                                                                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 期 間                                                                                                    | 平成 2 6 年 1 1 月 5 日（水）～平成 2 6 年 1 1 月 6 日（木）                                                                                                 |
| 出張先及び<br>担当職員<br>職名・氏名                                                                                 | <p>1 1 月 5 日（水）</p> <p>静岡県掛川市議会 竹嶋善彦議会運営委員会委員長<br/>議会事務局 山本主幹 岡本書記</p> <p>1 1 月 6 日（木）</p> <p>三重県伊賀市議会 田山宏弥議長<br/>議会事務局 森本一生局長 川口敏幸議事課長</p> |
| 出張者氏名                                                                                                  | <p>森下金三、西田久志、坊野公治、簀戸利昭、三輪順治<br/>宮地俊則、上野安是</p> <p>随 行：議会事務局長三宅道雄</p>                                                                         |
| 調査項目                                                                                                   | 議会基本条例に基づく政策討論会の実施について                                                                                                                      |
| 静岡県掛川市                                                                                                 |                                                                                                                                             |
| 12 月議会を政策議会と位置づけている。9 月決算における反省点や市民集会での市民からの要望等の声を踏まえて、12 月において中長期的な課題等について討議を行い、その結果を次年度の施策等へ反映させている。 |                                                                                                                                             |
| テーマは全議員と当局から募集し、議会運営委員会で決定している。テーマは 2～3 個。                                                             |                                                                                                                                             |
| 議員と当局の立場抜きでテーマの方向性をフリートーキングする。結論は出さない。                                                                 |                                                                                                                                             |
| 定例会最終日に委員長報告を行う。質疑は行わない。                                                                               |                                                                                                                                             |
| 上記の方法は井原市議会では行われていない。1 日でどこまで議論を深めることができるのかは疑問であるが、執行部とフリートーキングを行うことは、議会側としては望ましいが、調整が必要だと思う。          |                                                                                                                                             |

1. 報告書は、視察・研修終了後 2 週間以内に提出してください。
2. スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

政策討論会はテーマを決めて行っている。

執行部の出席は求めず、議員のみで調査研究を行っている。井原市議会においても、当市が抱える課題等を研究していく必要があると考える。しかし、当議会においては執行部に対して質問、資料要求が当たり前となっているので、議員の意識改革が必要だと考える

#### 三重県伊賀市

伊賀市においても、執行部の出席を求めず政策討論会を行っている。テーマを幹事会で決定し、会議録を作成しない自由討議で行っている。

井原市においては、大局的な観点での議題で行うことが望ましいと考えるが、市民の声を聴く会などにおいて出てくる議題なども取り上げて、長期的ビジョンの検討、短期的に解決していくことと、並行して行うことが出来れば、有効な政策討論ができると考える。

委員会行政視察報告書

平成 26 年 11 月 20 日

井原市議会議長 宮地俊則 様

報告者

議会運営委員会

簀戸 利昭

[illegible]

1. 報告書は、視察・研修終了後2週間以内に提出してください。
2. スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

## 掛川市議会

議会基本条例の中に第3章〔市民と議会との関係〕第5条に議会報告会で、「議会報告会」は、議員個人や会派としての見解を述べるのではなく、議会として審議・審査の内容や経過を説明し、市民の皆さんから意見を伺い、議会に反映させることを目的としている。

次に、第4章〔議会と市長等との関係〕第7条（政策提案の説明要求）議会は、視聴が提案する重要な政策、計画、事業等の審議の際、市長に対し、次に掲げる事項について説明を求めることができる。

（1）政策等の背景、目的及び効果

（2）総合計画等における根拠又は位置付け

（3）関係ある法令、条例等

（4）政策等の実施に係る財源措置

（事務執行の監視）

第8条 議会は、市長等の事務の執行について、事前又は事後に監視する責務を有する。

（政策立案等）

第9条 議会は、政策立案機能の強化に努めるとともに、条例の制定、議案の修正、決議等を通じて、市長に等に対し、政策立案及び政策提言を行うものとする。

## 第5章 〔議員相互の自由討議等〕

（自由討議等）

第10条 議員は、議会の機能を発揮するため、積極的に議員相互の自由討議に努めるとともに、議論を尽くさなければならない。

2 議長、委員長等は議員間での討議を中心に会議を運営し、その結果を姿勢に反映させるよう合意形成に努めるものとする。

（政策討論会）

第11条 議会は、市政に関する重要な政策及び課題に関し、議会としての共通認識の醸成を図るとともに、合意形成を得るため、政策討論会を開催するものとする。

2 政策討論会に関して必要な事項は、別に定める。

## 【解説】

本条では、「議員相互の自由討議」の具体的な実践の場として政策討論会を開催することを

定めています。議会からの積極的な政策提案につながるよう、議員全員による討論を行います。

以上のように掛川市議会では、議会基本条例の中に「政策立案等」「政策討論会」を明文化してある。

政策討論会の開催は、平成26年1月22日、2月20日、3月25日、3回開催されている。政策討論会のテーマは 1・水道事業の現状と課題について 2・中東遠総合医療センターを核とした地域医療の充実について、を平成26年4月4日に取りまとめた意見を市議会からの提言書として、議長から、市長に提言書を病院企業長に要望書を手渡された。

#### 伊賀市議会

#### 政策討論会 {第12条}

#### 政策討論会の進め方

- ・提案者による説明 ①議題 ②趣旨 ③提言
- ・参加議員による自由討議（会議録は作成しない）

政策討論会、開催実績は平成19年度から年1回～4回実施

#### 主なテーマ

- ・幼・保の統合及び民営化
- ・上野市駅前地区市街地再開発事業
- ・医療問題
- ・まちづくりを考えた主要施設のレイアウト
- ・庁舎建設問題
- ・伊賀地域の救急医療問題
- ・空き地の雑草等の除去に関する条例
- ・食と農のまちづくり条例（案）
- ・川上ダム建設問題
- ・伊賀市と財政支援団体等との関わりについて
- ・消防の広域化

等である。

以上のように、2市議会では、議員全員による、政策討論会が行われている。

当市議会では、所管事務を政策討論の場として、政策提案等を行なっている。

市民の声を聞く会で説明出来る、政策提言等で有りたい。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

# 委員会行政視察報告書

平成 26 年 11 月 12 日提出

井原市議会議長 宮地 俊則 様

報告者

議会運営委員会 委員 三輪 順治

|                                           |                                                                                                                                 |
|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 期 間                                       | 平成 26 年 11 月 5 日（水）～平成 26 年 11 月 6 日（木）                                                                                         |
| 出張先及び<br>担当職員<br>職名・氏名                    | 11 月 5 日 静岡県 掛川市議会<br>対応者 竹嶋 議運委員長 (挨拶の後退席)<br>議会事務局:山本主幹、岡本書記<br>11 月 6 日 三重県 伊賀市議会<br>対応者 田山 議長 (挨拶の後退席)<br>議会事務局:森本局長、川口議事課長 |
| 出張者氏名                                     | 森下金三、西田久志、坊野公治、簗戸利昭、三輪順治<br>宮地俊則、上野安是 随行:三宅道雄 (議会事務局長)                                                                          |
| 調査項目                                      | 議会基本条例に基づく政策討論会等の実施について                                                                                                         |
| 1 掛川市議会の取組                                |                                                                                                                                 |
| 〈概要〉                                      |                                                                                                                                 |
| ○政策討論会                                    |                                                                                                                                 |
| ・全議員の政策立案能力の向上を図るため開催。                    |                                                                                                                                 |
| ・昨年度のテーマ設定は、会派代表者から構成する「幹事会」で決定。          |                                                                                                                                 |
| ・座長が招集し、テーマごとに専門的に調査研究するため、チームを設置。        |                                                                                                                                 |
| ・昨年度は「幹事会」を 3 回開催。全議員から構成する「政策討論会」を 3 回開催 |                                                                                                                                 |
| ・「政策提言」として、議長から「市長」等へ手渡す。                 |                                                                                                                                 |
| ○議会報告会                                    |                                                                                                                                 |
| ・本市とほぼ同様であるが、年度ごと「テーマ」を決めて実施する等の工夫があった。   |                                                                                                                                 |
| (次ページへ)                                   |                                                                                                                                 |

(前ページから)

○その他

- ・「政策議会」の開催～9月決算議会等の声を踏まえ、12月議会で集中討議。

<所感>

- ・掛川市の歴史・風土を踏まえた「議論」を中心とした「議会運営」の一端にふれた。

## 2 伊賀市議会の取組

<概要>

○政策討論会

- ・全議員で構成。討論会に座長、副座長それぞれ1人を置く。
- ・議題は、各派ごと取りまとめ、幹事(会派代表)からなる幹事会で決定。
- ・意見集約された事項は、議会として行政へ対応方を要請。

※会議録は作成しない。

○その他

- ・議会報告会では、意見交換のテーマを議会側から、また、38の地区(小学校区単位)の双方から提出。地域の実態に合った「報告会」となるべく努力されている。
- ・委員会として「出前講座」が行われている。2回程度/年。

<所感>

- ・議会基本条例の先発議会の一つ。平成19年2月制定。
- ・制定後5、6年も経つと、一部その運営が「マンネリ化」しがちであるが、努力中。

まとめ

- ・議会改革に「終わり」はない。
- ・議員の意識も変わりつつある中、今後の2～3年間で「集中改革期間」と位置づけるべき。
- ・そのためにも、本年度の各委員会の取組(テーマごとの意見集約・提言等)は重要。

1. 報告書は、視察・研修終了後2週間以内に提出してください。
2. スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

# 委員会行政視察報告書

平成26年11月19日提出

井原市議会議長 宮地俊則 様

報告者

議会運営委員会 宮地俊則

|                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 期 間                                                                                                                                                                                     | 平成26年11月5日(水)～平成26年11月6日(木)                                                                                                         |
| 出張先及び<br>担当職員<br>職名・氏名                                                                                                                                                                  | <p>11月5日(水)</p> <p>静岡県掛川市議会 竹嶋善彦議会運営委員会委員長<br/>議会事務局 山本主幹 岡本書記</p> <p>11月6日(木)</p> <p>三重県伊賀市議会 田山宏弥議長<br/>議会事務局 森本一生局長 川口敏幸議事課長</p> |
| 出張者氏名                                                                                                                                                                                   | <p>森下金三、西田久志、坊野公治、簗戸利昭、三輪順治<br/>宮地俊則、上野安是</p> <p>随 行：議会事務局長三宅道雄</p>                                                                 |
| 調 査 項 目                                                                                                                                                                                 | 議会基本条例に基づく政策討論会の実施について                                                                                                              |
| ○掛川市議会：議会基本条例に基づく政策討論会について                                                                                                                                                              |                                                                                                                                     |
| 基本条例に基づく議会報告会などで意見聴取されたものを各会派から選出された幹事会<br>の中で政策課題を決定していく。それを議員間での研究・討議していく場を政策討論会とし<br>ている。ただし、この場では結論は出さないものとしている。その後、当局への提言・要請、<br>あるいは当局を交えた政策研究を経て条例案などの議員発議に結び付けていこうとするも<br>のである。 |                                                                                                                                     |
| ○伊賀市議会：議会基本条例に基づく政策討論会について                                                                                                                                                              |                                                                                                                                     |
| 設置要綱に基づき、各会派から選出された代表者をもって構成された幹事会で討論会の議<br>事を決定し運営を行うものとしている。討論会での議題は、各会派内を幹事が取りまとめ、                                                                                                   |                                                                                                                                     |

1. 報告書は、視察・研修終了後2週間以内に提出してください。
2. スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

幹事会へ提出され幹事会において協議し、決定されている。なお、意見交換の場であるとし、討論会の議事録は作成しないこととしている。

#### 所感

掛川市・伊賀市両市議会とも概ね同じような政策討論会を行われているようでした。

どちらも制度化し、きめ細かな手続きを経て実現されているようであります。

議員間討議の進め方、工夫がいろいろされており、見習う点が多々感じられました。

が、本市のような行政を取り巻く環境、とりわけ執行部（当局）と議会との関係、市民と議会との関係など大きな違いがあるように感じられました。そのまま本市に当てはまるとはおよそ思えませんが、ひとつのモデルとして今後注視していきたいと思います。

# 委員会行政視察報告書

平成26年11月14日提出

井原市議会議長 宮地俊則 様

報告者

副議長

上野安是

|                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 期 間                                                                                                                                                                                                                                               | 平成26年11月5日(水)～平成26年11月6日(木)                                                                                                         |
| 出張先及び<br>担当職員<br>職名・氏名                                                                                                                                                                                                                            | <p>11月5日(水)</p> <p>静岡県掛川市議会 竹嶋善彦議会運営委員会委員長<br/>議会事務局 山本主幹 岡本書記</p> <p>11月6日(木)</p> <p>三重県伊賀市議会 田山宏弥議長<br/>議会事務局 森本一生局長 川口敏幸議事課長</p> |
| 出張者氏名                                                                                                                                                                                                                                             | <p>森下金三、西田久志、坊野公治、簗戸利昭、三輪順治、<br/>宮地俊則、上野安是</p> <p>随 行：議会事務局 局長三宅道雄</p>                                                              |
| 調査項目                                                                                                                                                                                                                                              | 議会基本条例に基づく政策討論会の実施について                                                                                                              |
| <p>○掛川市議会における「政策討論会」</p> <p>・議会報告会等で意見聴取したものを幹事会(各会派から選出)<br/>において政策課題として決定する。決定された政策課題を<br/>議員間で議論し、研究する場として「政策討論会」を位置づけ<br/>ている。(結論は出さないこと)</p> <p>・議員間である課題について情報を共有する場としては大変<br/>有効だと思われるが、課題設定(内容)が肝。ゆえに<br/>より「政策討論会」の方向が左右されるように感じられた。</p> |                                                                                                                                     |

1. 報告書は、視察・研修終了後2週間以内に提出してください。
2. スペースが足りない場合は、別途報告資料を添付してください。

○伊賀市における「政策討論会」

・幹事会（各会派から選出された代表者で構成）において  
議題を決定。議題は各会派内を幹事が取りまとめ  
幹事会へ提出される。

・参加議員の自由討議で進められ、会議録は  
作成しないとのこと。課題設定が肝。

---

現在、井原市議会で進めている「各委員会における所管  
事務調査を通じて政策形成へつなげていく」やり方が  
果たしてどうなのかも含め、両市議会の「政策討論会」を  
参考にしながら、しっかりと政策形成サイクルを構築  
していく必要がありと考える。

以上。